



かわい



横浜市立川井小学校
校長 窪田 剛久

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kawai/>

まちに、人に、自分に

～感動！わくわく！いきいき！かわいっこ！～

校長 窪田 剛久

令和2年度が始まりました。6日（月）に入学式を執り行い、新たに42名の1年生を迎え入れることができました。小学校という新しい環境に期待感を抱いた瞳がキラキラと輝いていました。いよいよ川井小学校、48年目がスタートします。教職員も私をはじめ、数名の仲間たちを迎え、気持ちも新たに学校教育活動に邁進していきます。保護者の皆様、地域の皆様からのご支援、ご協力を賜りながら、大切に「かわいっこ」を育て参ります。どうかこの一年間、よろしくお願いたします。

「まちに、人に、自分に、感動！わくわく！いきいき！かわいっこ」これが本校の学校教育目標です。この目標のもと、平成18年度に策定された「横浜教育ビジョン」で示された“横浜の子ども”を育む上で大切にすべき3つの基本「知・徳・体」と2つの横浜らしさ「公・開」の実現に向けて、職員一同努力を重ねていきます。ここで「感動」「いきいき」「わくわく」で目指している子ども像を確認したいと思います。

- ・㊦んどう…まちに、友達に、自分に感動（心を動かされること）できる子ども（知・体・開）
- ・㊦くわく…まちのことに、友達のことに、自分のこと（よさや将来）にわくわくしながら主体的に取り組む子ども（知・徳・体）
- ・㊦きいき…まちの人と、友達と、自分自身がいきいきと協同しながら行動できる子ども（知・徳・公・開）

この三つの子ども像は、それぞれ独立しているのではなく、互いに関連を持ちながら同時に育んでいくべき目標像だと思っています。わくわくしながら学習や活動に取り組むことで感動体験が醸成され、いきいきと活動する。そのような「かわいっこ」を育成するために、今年度の学校経営を推進したいと考えております。

具体的には、知的好奇心を刺激されるような教材を考えたり、体験的な学習を積極的に取り入れることで、感動が生まれる学習展開を導入します。また、まちや友達のことを知る場面や、そのよさに心を動かされるような場面を積極的に設定し、子どもがわくわくするような学習活動を取り入れていきます。そのような学習や活動を行いながら、ルールやマナーを守り、他者とよりよい関係を作ることの大切さを伝え、子どもがよりよい集団づくりにいきいきとかわかれるように工夫していきます。

新型コロナウイルス感染拡大が懸念されていますが、だからこそ子どもたちの笑顔を大切に、まちとともに歩む学校をつくるため、全職員で取り組んでまいります。今後ともよろしくお願いたします。